

赤塚公園 崖線の植物 観察レポート

2024.11.26

発行：赤塚公園サービスセンター
＜第13号＞

指先が冷たい朝でしたが、植物のエネルギーに心和む観察デー♪
大門地区ではハマヒサカキの小さな花が可憐に咲いています。



大門地区ニリンソウ自生地では展葉が観察でき、ニリンソウ満開の光景を思い浮かべて心が躍ります。さあ！手入れがんばらなくちゃ！城址地区では満開のサザンカ、赤紫色に染まるドウダンツツジ、そろそろ見納めのチャノキ(次ページ)と色彩豊かなこと！





足下を見ると **イヌタデ**(右)が花を咲かせています。小さな花にも気づけるゆとり、大事にしたいです。 **城址地区**の **マユミ**の実が裂けて、赤い種子がチラリ♪



ふわふわの **モクレン**の **冬芽** (上)にみんなでほっこりし、 **センダングサ**(左)、 **アメリカフウロ**の早咲き？まで！
たくさんの植物に出会えた楽しい時間でした。

最後に・・・

「崖線の植物  観察レポート」第13号を作っていて、もう12月であることに驚きます。残り一ヶ月が豊かでありますように。12月も植物の様子をお届けしますので、お楽しみに♪